

ありがとう、トニ・エルドマン (2016)

TONI ERDMANN

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ

製作国 ドイツ/オーストリア

色彩 Color

時間 162分

初公開日 2017/06/24

公開情報 ビターズ・エンド

映倫 PG12

【キャッチコピー】

愛は不毛じゃない。

【解説】

アカデミー賞外国語映画賞ノミネートをはじめ2016年度の映画賞レースを席卷した異色のコメディ・ドラマ。仕事一筋のキャリアウーマンが、悪ふざけが好きな父の突然の訪問に当惑し、神出鬼没な父の奇っ怪なイタズラの数々にイライラさせられながらも、いつしか忘れていた心の潤いを取り戻していくさまを個性あふれる筆致で描き出していく。主演はペーター・ジモニシェックとザンドラ・ヒュラー。監督は「恋愛社会学のススメ」のマーレン・アデ。

ドイツに暮らす悪ふざけが大好きな初老の男性ヴィンフリートは、ルーマニアのブカレストでコンサルタント会社に勤める娘イネスのもとをサプライズ訪問する。大きな仕事を任され、忙しく働くイネスは、連絡もなくいきなり現われた父を持て余し、ぎくしゃくしたまま数日間をどうにかやり過ごす。ようやく帰国してくれたとホッとしたのも束の間、父は変なカツラを被って“トニ・エルドマン”という別人を名乗って再登場。そして、イネスの行く先々に神出鬼没に現われては、バカバカしい悪ふざけを繰り返して彼女の神経を逆なでしてしまうのだったが…。

【クレジット】

監督	マーレン・アデ	Maren Ade	
製作	ヤニーネ・ヤツコフスキ	Janine Jackowski	
	ヨナス・ドルンバッハ	Jonas Dornbach	
	マーレン・アデ	Maren Ade	
	ミヒェル・メルクト	Michel Merkt	
脚本	マーレン・アデ	Maren Ade	
撮影	パトリック・オルト	Patrick Orth	
美術	ジルケ・フィッシャー	Silke Fischer	
衣装	ギッティ・フックス	Gitti Fuchs	
編集	ハイケ・パープリース	Heike Parplies	
出演	ペーター・ジモニシェック	Peter Simonischek	ヴィンフリート/トニ・エルドマン
	ザンドラ・ヒュラー	Sandra Huller	イネス
	ミヒャエル・ヴィッテンボルン	Michael Wittenborn	ヘンネベルク
	トーマス・ロイブル	Thomas Loibl	ゲラルロ
	イングリット・ビス	Ingrid Bisu	アンカ
	トリスタン・ピュッター	Trystan Putter	ティム
	ハーデヴィッフ・ミニス	Hadewych Minis	タチアナ

allcinema

ルーシー・ラッセル

Lucy Russell

ステフ

ヴラド・イヴァノフ

Vlad Ivanov

イリエスク

ヴィクトリア・コチアシュ

Victoria Cocias

フラヴィア